

いては、特に制限を設けないこととします。

・入賞、入選作品については主催者で再撮影して使用する場合があります。

●展示会場における出展作品の模写、撮影は、原則として自由とします。

作品審査

- 審査日 平成30年4月26日(木)
- 審査方法 審査員による現物審査をします。
- 審査結果 応募者に書面で通知します。

作品の返却

●作品の返却は主催者の指定する業者が行い、それにかかる国内間の輸送経費は主催者の負担とします。ただし、作品の形状により業者による輸送ができず直接持ち込まれた作品及び返却時に輸送振動に耐えうる状態でない作品は、輸送費を出展者の負担にて直接の引取をお願いする場合がありますのでご了承ください。(海外輸送については自己負担とします。)

- 返却時期
選外作品 (5月中旬～6月中旬)
入選作品 (9月中旬～10月上旬)
受賞作品 (10月中旬～11月上旬)

図録の作成

- 本展開催に合わせて、入選作品を掲載した図録を作成し、販売します。
- 入選者全員に1部を贈呈します。

作品の販売

- 展示期間中に販売可能な作品について購入希望があった場合は、出品申込書の作品販売価格で実行委員会が販売し、売上の20%を販売手数料としていただきます。
- 小物販売を希望する場合は、実行委員会がミュージアムショップで販売し、売上の40%を販売手数料としていただきます。詳細は、入選者に連絡します。
- 応募資格外の方で作品販売、小物販売の希望

がある方は、事務局までご連絡ください。

展示

- 入選作品は、「第7回現代ガラス展in山陽小野田」にて次のとおり展示します。
- 会期 平成30年7月7日(土)
～8月26日(日)
- 会場 おのだサンパーク
〒756-8585
山口県山陽小野田市中川六丁目4番1号
- 表彰式 平成30年7月7日(土)

現代ガラス展受賞作品展

- 入選作品のうち受賞作品8点は、「第7回現代ガラス展in山陽小野田 受賞作品展」にて次のとおり展示します。
- 会期 平成30年9月11日(火)
～9月24日(月)
- 会場 山口県立萩美術館・浦上記念館
〒758-0074
山口県萩市平安古町586番地1

応募先・問合せ先

〒757-0002
山口県山陽小野田市大字郡1754番地
山陽小野田市文化会館内
現代ガラス展実行委員会事務局
TEL:0836-71-1000 FAX:0836-71-1002
URL:
<http://www.city.sanyo-onoda.lg.jp/site/glass-art/>
E-mail: glass-art@city.sanyo-onoda.lg.jp



第7回 現代ガラス展in山陽小野田

募集要項



SANYO ONODA
CONTEMPORARY
GLASS ART
EXHIBITION

第7回 現代ガラス展in山陽小野田

開催にあたり

山陽小野田市は古くから窯業と深い関わりがあり、公設ガラス工場の開設や3年に一度の現代ガラス展を開催するなど、ガラスをコンセプトにしたまちづくりに取り組んでいます。

この公募展は、本市出身のガラス作家故竹内傳治氏が中心となり、「ふるさとからガラス文化を発信し、若手ガラス作家を育てたい」との思いから平成13年に始まりました。後進ガラス作家の育成を願っていた故竹内氏の遺志を受継ぎ、現在も応募には年齢の条件を付しています。

本市ガラス展も回を重ね、現在では優秀な作品が全国から集まる若手ガラス作家の登竜門的コンペティションとなっております。このように全国規模のコンペティションが継続して開催できますのも全国のガラス関係者の御協力や全国各地の受賞者の皆様の若手ガラス作家への出品呼びかけなど全国のガラスを愛する皆様のお陰であります。

第7回となる今回も、これまで以上に活気あふれるガラス展とし、ガラス文化とまちの魅力をなお一層全国に発信してまいります。全国から多数の御応募をお待ちしています。

主催

- 現代ガラス展実行委員会・山陽小野田市
(後援団体として、文化庁、山口県、マスコミ各社を予定しています。)

応募資格

- 45歳以下の方(平成30年1月1日現在。
国籍不問、海外からの応募可。)

応募作品の規定

- ガラス立体造形作品(ただし、スタンドガラスの平面作品は対象外)
- 作品のサイズは、高さ80cm×幅80cm×奥行80cmの空間に収まること。
(作品のサイズが規定を超えている場合は、審査の対象外とします。)
- 応募作品は1人1点で未発表作品であること。

賞

大賞	1点	賞状及び副賞	100万円
優秀賞	1点	賞状及び副賞	30万円
市長賞	1点	賞状及び副賞	20万円
審査員賞	5点	賞状及び副賞	10万円

※大賞作品については、山陽小野田市に寄贈していただくことが条件となります。

審査員(順不同・敬称略)

審査員長	横山 尚人	ガラス造形家 日本ガラス工芸協会功労会員元理事長
審査員	隈 研吾	建築家 東京大学教授
審査員	ホンムラ モトゾウ	ガラス造形家 近畿大学文芸学部芸術学科教授 日本ガラス工芸協会理事
審査員	土屋 良雄	サントリー美術館企画委員 日本ガラス工芸学会理事
審査員	十二代 三輪 休雪	陶芸家

応募方法

応募締切日:平成30年4月6日(金)

- 応募者は、出品申込書に日本語で必要事項を記入し、①・②を同封して山陽小野田市文化会館内 現代ガラス展実行委員会事務局宛に**締切日必着**で送付してください。
- ①作品画像データ及び顔写真データの2ファイルだけを収めたCD-R1枚
- ※データファイルは、500万画素(2,560×1,920ピクセル)以上でJPEG形式。

※CD-R表面には氏名、作品名を明記し、画像データファイル名は、氏名フルネームをローマ字表記にして、作品は_s、顔写真は_kを付記してください。

例:(sanyoutaro_s.jpg sanyoutaro_k.jpg)

※作品画像の天地が分かるように別紙メモをお願いします。

②顔写真データと同じ写真1枚

※サイズ(縦3cm×横2.5cm)、写真裏面には氏名を必ず明記してください。

●①の画像データは図録作成時の画像データとなります。

●応募していただいたCD-R、顔写真等は返却しません。

●出品申込書は、本市のホームページからダウンロードできます。

出品料

- 出品料 5,000円
- 振込手数料 応募者負担
- 振込期間 平成30年3月5日(月)～4月6日(金)
- 振込先 山口銀行 小野田支店
普通口座 5059957
ゲンダイ ガラス テンジツコウイ インカイ
現代ガラス展実行委員会
ワタナベ トシヒロ
渡辺 俊浩

※振り込まれた出品料は、事情によらず返金はいたしませんのでご了承ください。

作品搬入について

- 搬入に要する費用は応募者の負担とします。
- 規定外の応募作品の返送料は応募者の負担となります。
- 搬入場所 〒753-0871
山口市朝田流通センター601-23
日本通運(株)防府支店
山口輸送・引越センター「現代ガラス展」係

- 搬入期間
平成30年4月18日(水)～4月21日(土)
日本通運(株)防府支店必着
- 日本通運(株)防府支店までの輸送中の破損・紛失については、主催者は責任を負いません。
必要な場合は、応募者が搬入先到着までの保険を付してください。
- 破損の有無を確認するための写真(L版以上)を作品に添付してください。
- 搬入についての問い合わせ先
日本通運(株)防府支店
TEL:083-923-0230 受付時間9時～17時
- 自分で審査会場に直接搬入する場合は、4月9日(月)までに事務局にご連絡ください。

作品の管理

- 出品作品は、搬入場所に到着し、作品の状態(破損等)を確認した受付終了後(開封点検後)から返却までの期間は、主催者で支払限度額30万円(税込み)の保険を付し、運搬、開梱、展示等に当たっては、主催者及び主催者の指定する専門業者が善良なる管理者として注意する義務をもって管理します。事故による破損の補償金額は、保険加入金額の範囲内となりますのでご了承ください。ただし、天災地変等の不可抗力により生じた損害等については賠償責任を負いません。
- 作品にかかる知的財産権は、すべて出品者本人に帰属します。ただし、知的財産権の使用に関しては、以下のとおりとします。
・主催者及び地方公共団体等の公的機関が広報活動や展示を行う場合、出品作品の知的財産権を使用することができるものとします。
・主催者は出品者より送られた作品の画像データ、顔写真を図録やポスター等の印刷物、ホームページ等の広報物を制作する場合に使用することができるものとします。使用の期間につ